

4月25(火)

イエメン人道危機ハイレベル・プレッジ会合  
滝沢求外務大臣政務官ステートメント

グテーレス国連事務総長,  
ヴァルストロム・スウェーデン外務大臣,  
ブルカルテル・スイス外務大臣  
参加国及び関係機関の皆様,

日本政府を代表し、本日の会合に係る国連、スウェーデン及びスイスのイニシアティブに感謝申し上げます。

イエメンの政治プロセスが停滞し、人道状況が深刻化する中、本会合がイエメンの人道状況に対する国際的な関心を更に喚起することを期待します。

【イエメンの人道状況】

イエメンが極めて深刻な人道状況にあることは論を俟ちません。人口の4分の1を数える680万人が飢餓一步手前の緊急状態にあるという異常な状況が見過ごされることはあってはならず、早急な支援が不可欠です。

また、人道状況の悪化はイエメンの混迷を更に深め、イエメンの混迷は周辺地域・海域における安全への脅威となり、テロ組織の浸透・拡大に結びつきます。イエメン国内にとどまらない国際的な課題として対応していくことが必要です。

【日本の支援】

日本は、本年中、イエメンに対して約6,200万ドルの支援を実施いたします。この中には、グテーレス事務総長からの支援要請に応じて実施した飢饉対応も含まれます。イエメンの政治プロセスが停滞する中、イエメ

ンを中長期的な観点から支えていく必要があります，来年以降も同様の規模の支援を実施するよう努めます。

和平後のイエメンを見据え，イエメンの自律的な安定化・復興の後押しするための協力も重要です。日本は，本年，イエメン中央銀行の職員に対する金融規制監督業務に関する研修等，イエメンに対し8件の技術協力を実施する予定です。

また，現在イエメン外務省の若手職員が，日本における，8か月の日本語研修に参加しております。

引き続き，こうした人材育成分野でも貢献していく所存です。

#### 【支援アクセスの改善】

戦闘の長期化に伴い，支援物資のアクセスが悪化傾向にあることは懸念すべき事態です。

物資が最も支援を必要とする人々に迅速に供与されることが不可欠であり，適切なアクセスの確保ため，

関係各国が国連等関係機関と緊密に連携することを求めます。

#### 【政治プロセスの進展】

イエメンの安定と人道状況改善は，対話に基づく政治的解決によってこそ実現されます。ホーシー派をはじめとした全ての勢力が，早急に停戦を受入れ，建設的な態度で和平協議に臨むことが重要です。

改めて，イスマイル国連事務総長特使の取組を支持するとともに，グテーレス事務総長のリーダーシップに期待します。

今次会合で表明された支援が有効に活用され，イエメンの平和と安定に資することを切に願っております。

御清聴ありがとうございました。

(了)